

横山 大介 写真展

ひとり
でな



2025 2026
12.26 (金) → 2.17 (火)
最上川美術館 企画展示室

Yokoyama
daisuke



最上川美術館
真下慶治記念館

Daisuke Yokoyama Photo Exhibition HITORIDE DEKINAI

このたび最上川美術館では、横山大介の個展「ひとりでできない」を開催いたします。

横山は、自身の吃音によって、意志とは関係なく寸断されてしまうことの多い会話でのコミュニケーションに違和感を覚え、写真機を介した撮影行為そのものを、会話に代わる重要なコミュニケーションと位置づけ、他者を撮影した写真作品を発表してきました。

また近年は、自身の身体から切り離れた「吃音」を、打楽器の演奏へと変換し、さらに他者から手ほどきを受け、再び自らの身体に取り込みアウトプットするパフォーマンスの映像作品〈言葉に触れる身体のためのエチュード〉シリーズを発表しています。

今回展示するシリーズ〈ひとりでできない〉は、なにかしらの縁ができた土地に通い、その土地で出会った人々を撮影し、展示する作品です。これまで香川県豊島、北海道東川町、奈良県天理市で撮影と発表を行ってきました。本展では、現住地の大阪から山形へを通い、村山市を中心に会った人々を撮影した新作で構成されています。

展覧会タイトルの「ひとりでできない」は、「会話することも他者の写真を撮ることもひとりでできない」と横山が語るように、写真を撮る行為は他者との関係の中でしか成立しないことを示すと同時に、私たち自身が他者との関係や場所とのかかわりによって形づくられていることをそっと指し示しています。



横山大介 Daisuke YOKOYAMA

1982年兵庫県生まれ。大阪市在住。2005年同志社大学文学部文化史学科文化史学専攻 卒業。同年、写真表現大学を受講。自身の吃音をきっかけに、他者との関係性やコミュニケーションのあり方をポートレート写真の手法を用いて考察している。また最近は、「声」を発する身体に注目し、写真や映像を使い作品を発表している。



主な個展

- 2024 「あわいを往きかう」空運房／東京
- 2023 「言葉に触れる身体のためのエチュード」
VISUAL ARTS GALLERY／大阪
- 2022 「I hear you」kanzan gallery／東京

主なグループ展

- 2025 「茨木映像芸術祭」茨木市福祉文化会館／大阪
- 2023 「遠くに浮かんでいる」VOU／棒／京都
- 2023 「心の距離 -Distance of mind-」空運房／東京

受賞

- 2025 茨木映像芸術祭グランプリ

出版

- 2023 「I hear you」self-publishing

アーティストトーク

2.14(土) 14:00 -

ゲスト 小金沢 智 (キュレーター／東北芸術工科大学准教授)



会場

最上川美術館

〒995-0054

山形県村山市大字大淀1084-1

Tel 0237-52-3195

Fax 0237-55-2152

mogamigawa@city.murayama.lg.jp

開館時間

9:00—17:00 *入館は 16:30 まで

休館日

12.29(月)—1.3(土)、1.7(水)、
1.14(水)—1.15(木)、1.21(水)、
1.28(水)、2.4(水)、2.12(木)

入館料

- 大人 300 円
- 高校生以下無料
- 団体 (8名以上) 250 円
- 障がい者手帳をお持ちの方と
付き添いの方1名 150 円

